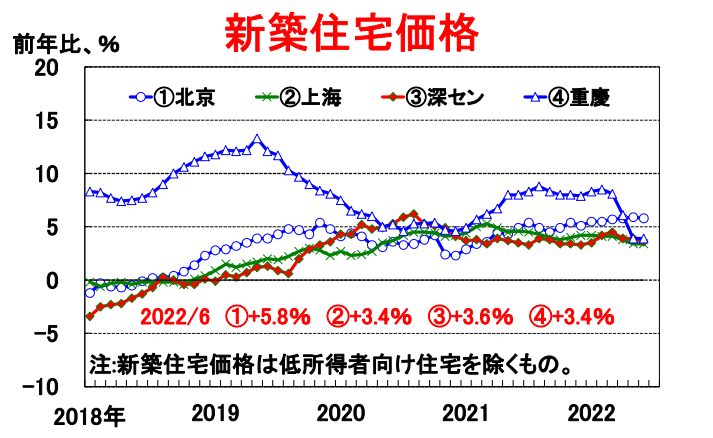
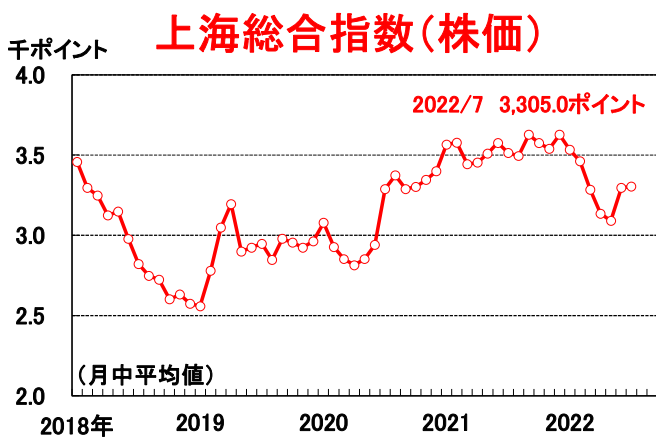
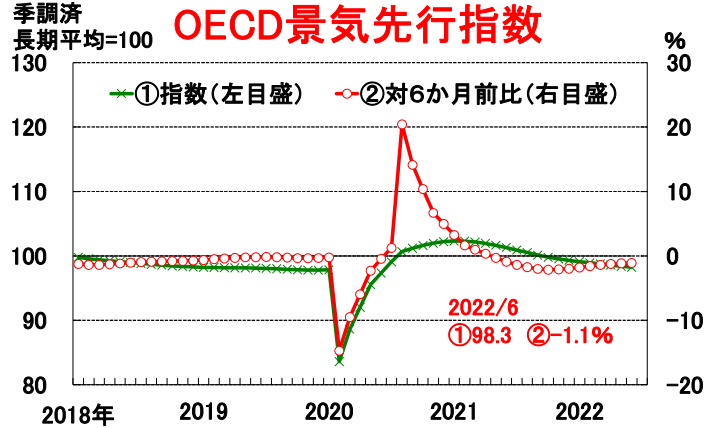
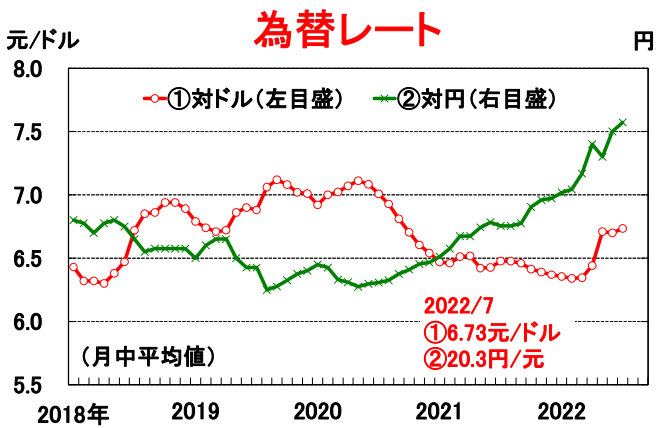
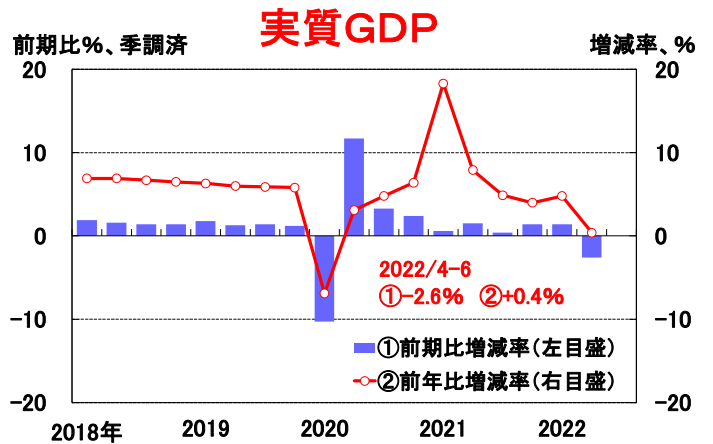
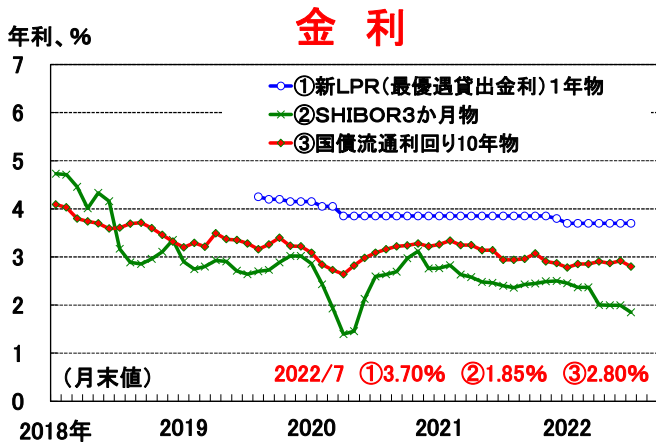
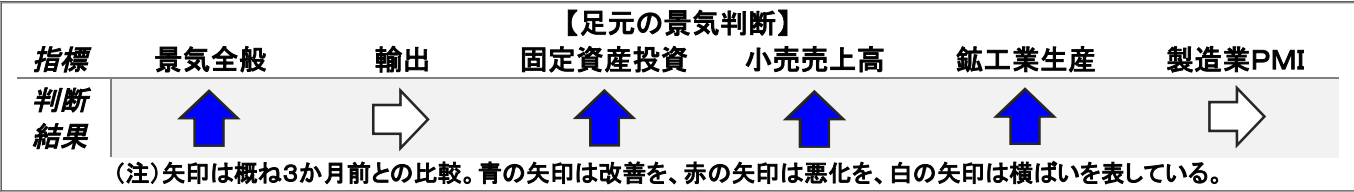


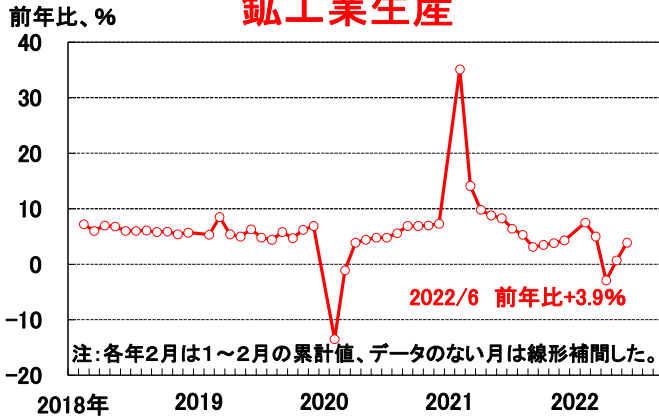
グラフで見る中国経済 2022年8月号(No. 159)

中国の22年4~6月期の実質GDP(国内総生産)は、前年比+0.4%と上海市の都市封鎖の影響などから成長率が前期を大きく下回った。もっとも、足元では上海市の都市封鎖解除や習体制による景気対策強化の効果から、回復の動きが広がっている。6月の固定資産投資はインフラ関連を中心に2か月連続で加速し、同月の小売売上高も自動車関連を中心に4か月ぶりに増加した。こうした中、同月の鉱工業生産は増勢が強まった。ただ、7月の製造業PMIは49.0と中立水準(50)を割り込んだ。製造業企業の景況感にはまだ弱さが残っている。

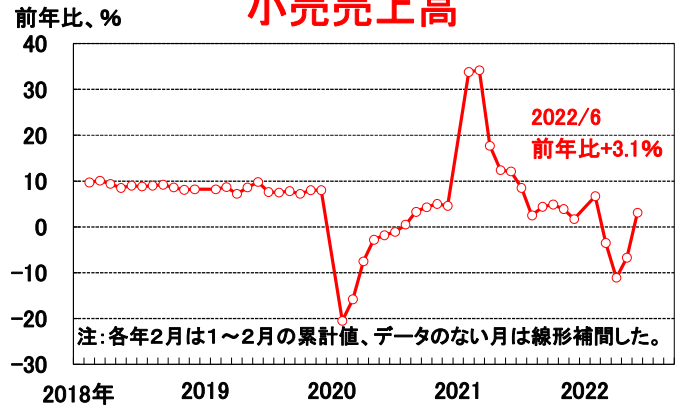


(出所) 中国人民銀行、中国国家統計局、ブルームバーグ
本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

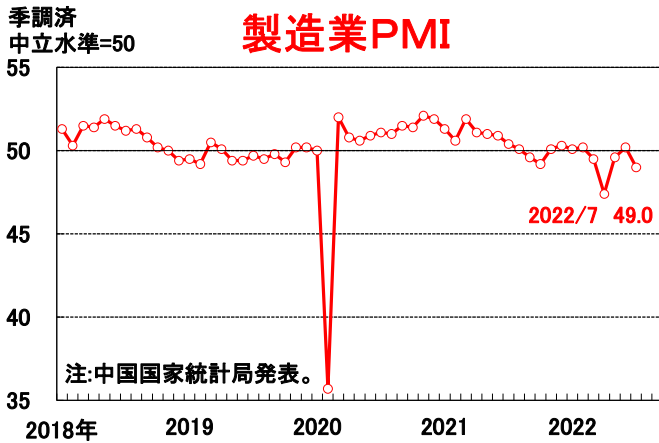
鉱工業生産



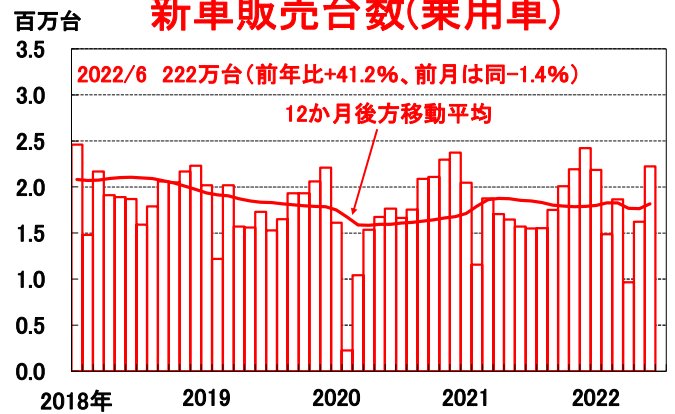
小売売上高



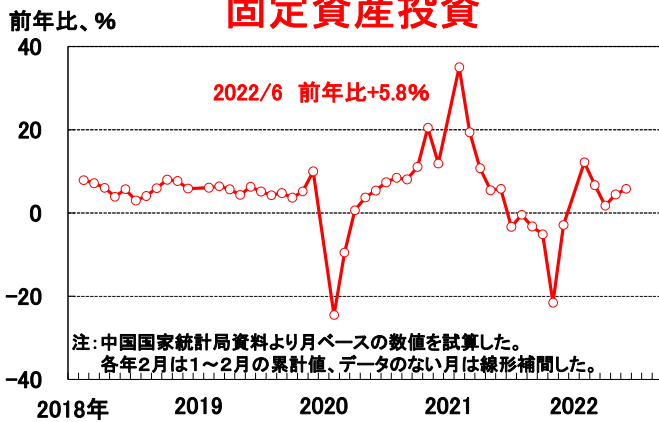
製造業PMI



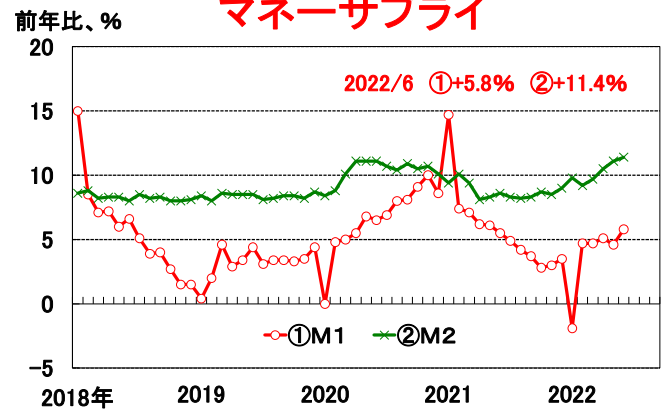
新車販売台数(乗用車)



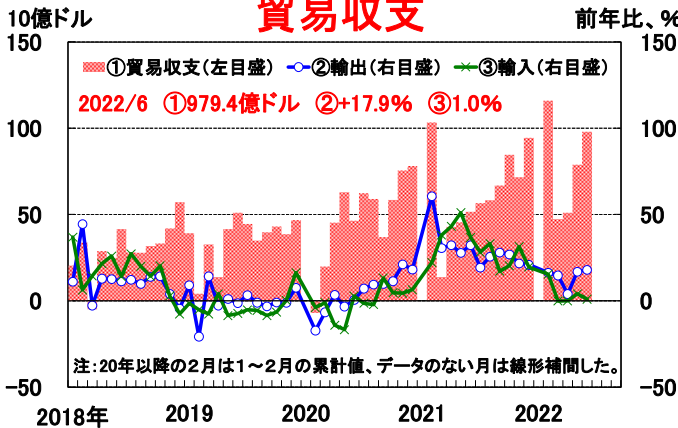
固定資産投資



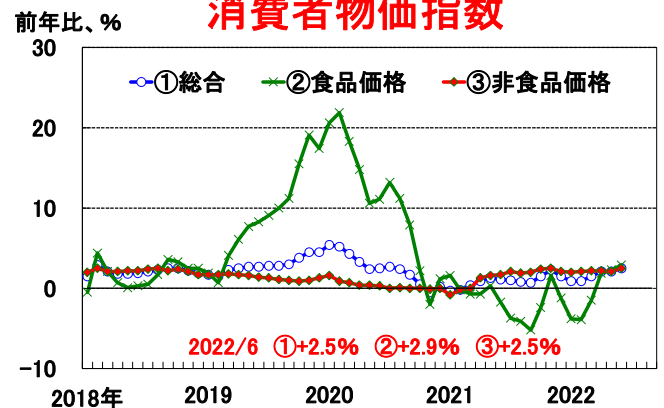
マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。